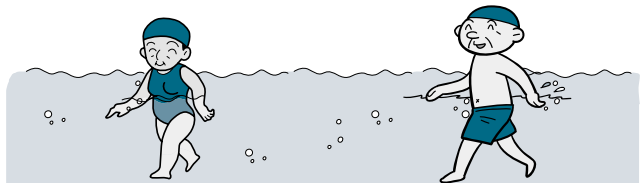


スポーツセンターからのお知らせ

〈問い合わせ〉スポーツセンター(☎75)3545)

残暑を乗り切ろう！ さわやかスポーツ講座



〈申し込み〉8月4日(金)から開催日前日までの午前9時から午後8時までに同センターへ(電話予約可・先着順)

講座名	とき／ところ	対象／定員	費用／ 集合時間・場所	持ち物	その他
わいわいおしゃべり仲間づくり！ 楽しく水中ウォーキングなどをします。	9月5日(火)・19日(火)午後1時～2時(全2回)／25mプール	18歳以上／20人	各回ごとに施設使用料が必要／開始時間10分前にプール受け付け前	水着、水泳帽子	講座終了後に施設利用可
バランス感覚を取り戻せ！ バランス感覚に自信のある人も、そうでない人も、水中で体感してみましょう。	9月15日(金)午後4時～5時／25mプール	18歳以上／20人	施設使用料が必要／開始時間15分前にプール本部室前		講座前後に施設利用可

秋から始める♪スポーツセンターサークル講座

※別途申し込み手続きが必要です。合わせて参加料を8月27日午後8時までにお支払いください。期日までに申し込み手続きをされない場合は予約を取り消します。

〈申し込み〉8月4日(金)から27日(木)までの午前9時から午後8時までに同センターへ(電話予約可・先着順)

講座名	とき／ところ	対象／定員	参加費	持ち物
♪いきいき♪健康運動の会 楽しくできる運動やウォーキングをして健康的な生活を目指しましょう!!	9月6日～11月22日(毎週水曜日)午後1時30分～3時(全12回)／アリーナ、東競技場屋外ランニングコースなど	60歳以上で市内在住・在勤の人／20人程度	3500円	運動できる服装、屋外専用シューズ、屋内専用シューズ、タオル、飲み物(ペットボトル入り)
アクアビクスサークル 音楽に合わせて水中で様々な動きを取り入れます。初心者の人におすすめです。	9月12日～11月28日(毎週火曜日)午後4時～5時(全12回)／25mプール	18歳以上の女性で市内在住・在勤・在学の人(高校生を除く)／20人程度	5400円	水着、水泳帽子
シェイプアップサークル 水中でウォーキングやエクササイズ。美容と健康に効果的です。	9月12日～来年1月23日(隔週火曜日)午後7時～8時30分(全10回)／25mプール	18歳以上の女性で市内在住・在勤・在学の人(高校生を除く)／20人程度	6000円	水着、水泳帽子、ゴーグル

■スポーツセンターのトレーニングルームを利用するには・・・

初めて利用する人は、1時間程度のオリエンテーション(初回説明会)の受講が必要です。予約の上ご来館ください。

と き▶①午前9時30分 ②午後1時30分 ③午後7時

対 象▶高校生以上

定 員▶各回10人(先着順)

持 ち 物▶運動できる服装(ベルトが必要なパンツ・ジーパン・スカート不可)、屋内専用シューズ、施設使用料、タオル、飲み物

申し込み▶スポーツセンター／☎75)3545へ(電話予約可・月曜休館)



地域防災力

問い合わせ▶防災室

「地域防災力」という言葉を聞いたことがありますか。残念ながら辞書には出てきません。でも、災害対策では頻繁に出てくる一般的な用語です。

意味は、読んで字のごとく、「地域」における「防災」の「力」ということですね。大災害に襲われたとき、この「地域防災力」の高低によって、その地域の被害の多寡が大きく変わってくると言われています。

「地域防災力」を高めるためのキーワードはいろいろありますが、今回は三つの言葉に注目してみました。

【準備】－非常食、飲料水など非常持ち出し品をあらかじめ用意しておくこと。また家具の転倒防止、ガラスの飛散防止などの対応も準備の一環です。こういった対策を怠りなくしておくことが防災力の向上につながるでしょう。

【家族】－社会の最小単位である家族は、地域防災力に重要な役割を果たします。日常的に家庭内で防災に関して話し合い、非常時の連絡方法、集合場所、集合場所への避難路、災害後の役割分担などを、あらかじめ決めておくことが災害時にきっと役に立つでしょう。隣近所の家族

同士の連携ができれば、もっと強力な防災力になります。

【体験】－災害を知ることです。もちろん本物の災害を「体験」することが一番てっとり早いのですが、こればかりはそうはいきません。ですから災害の疑似体験ができる防災訓練や起震車(なます号)体験会などへ積極的に参加することが有効です。

阪神・淡路大震災でも、新潟県中越地震においても、被害を最小限で抑えた町、復興が早かった地区は、そこに住む人々の結束が強く、また防災意識も高かったと言われています。つまり「地域防災力の強いところが生き残る」ということが二つの大地震の経験から証明されたわけです。

是非、これらのキーワードをヒントにして、防災力を高めるために一肌脱いでください。地域のために、そして皆さん自身のために。



災害情報をいち早くお知らせします

やる気のある人、探しています

市福祉事業団・社会福祉協議会職員募集

いずれも採用は今年10月1日です。

■福祉事業団

●職種 事務員

●採用予定人数 2人

●受験資格年齢／資格・免許

昭和51年4月2日以降生まれ／4年生大学、短期大学または専修学校(専門学校に限る)を卒業し、普通自動車運転免許を有する人

●試験日時／内容 第一次試験↓9月1日(金)午前9時30分／筆記試験(教養・適性)と作文 第二次試験↓9月9日(出)午前9時30分／面接

●勤務体系 原則火曜日～土曜日 午前8時30分～午後5時15分。配属先によっては月曜日が出勤、土曜日が休日。(祝日勤務あり)

●給与／諸手当 4年生大学卒18万3816円、短期大学卒15万9840円／期末勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当など

●申し込み 8月1日(火)～19日(土)の午前9時～午後5時(日・月曜日を除く)に同事業団で交付する受験申込書を持

参または郵送で総合福祉センター(〒446-0004赤松町大北78番地1)へ

※郵送の場合は19日(出)必着。

第二次試験受験時には、①健康診断書(所定の用紙)、②資格を証する書類の写しが必要。受験申込書、健康診断書はホームページからダウンロードできます。

●問い合わせ 市福祉事業団(☎77)7888)

■社会福祉協議会

●職種 一般職

●採用予定人数 3人程度

●受験資格年齢／資格・免許

昭和36年4月2日以降生まれ／保健師、看護師または社会福祉士いずれかの資格を有し、相談業務の経験がある人

●試験日時／内容 第一次試験↓8月23日(火)午後1時／筆記試験と作文 第二次試験↓9月8日(金)午前10時／面接

●勤務体系 原則火曜日～土曜日 午前8時30分～午後5時15分。業務の都合により、時間外勤務および休日勤務あり。

●給与・諸手当などは社会情勢によって改正される場合があります。

提出書類は返却しません。